

2015年10月20日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 石井 直

(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、MKTGを9つ目のグローバルネットワーク・ブランドとして組成
— グループ内企業を再編し、「ライフスタイル・マーケティング」をサービスの柱へ —

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、これまで Carat（カラ）、Dentsu-branded agencies（電通ブランドのエージェンシー）、Dentsu media（電通メディア）、iProspect（アイプロスペクト）、Isobar（アイソバー）、mcgarrybowen（マクギャリーボウエン）、Posterscope（ポスタースコープ）、Vizeum（ビジウム）の8つのグローバルネットワーク・ブランド※を軸に事業を展開してきましたが、新たに「MKTG」のグローバルネットワークを組成します。

1992年設立（2014年8月に電通が買収）の「MKTG」（本社：米国ニューヨーク市、正式社名：MKTG Inc.）は、消費者のブランド体験や経験価値にフォーカスしたアクティベーション領域に強みを持つ総合マーケティング会社です。世界的に知られる多くの有名企業を顧客として抱え、年間約7万件に及ぶアクティベーション・イベントの実施支援を行っています。

MKTGのグローバルなブランド化に向けて、今後当社は12カ月以内にグループ内企業の再編を行います。具体的には、MKTGと同様のサービスを提供している psLIVE（ピーエスライブ）の欧州とアジア太平洋地域に展開する全ての拠点、および南アフリカに展開する Crimson Room（クリムゾン・ルーム）とオーストラリア／ニュージーランドに展開する Apollo Nation（アポロ・ネイション）、ならびに米国でスポーツやエンターテインメント領域の事業を展開する Team Epic（チーム・エピック）、の全てのグループ内企業を MKTG のネットワークに組み込みます。

これにより、MKTGは14カ国に約1,000名のフルタイム従業員を抱えるグローバルネットワークとなり、スポーツ／エンターテインメント／アクティベーション／スポンサーシップ／ホスピタリティー／戦略策定／市場調査／効果測定／デジタルクリエイティブ／コンテンツ／デザイン／リテールマーケティングなどのサービスを統合的かつフルに提供できるようになります。企業や商品・サービスのブランドが消費者の日常生活において重要なポジションを占める存在になることを支援する「ライフスタイル・マーケティング」において、MKTGをこれまで以上に進化させることで、ライフスタイル・マーケティングを当社グループのサービ

スの柱の一つとして強化・拡充してまいります。

※8つのグローバルネットワーク・ブランドの位置付けは以下のとおりです。

- ・メディアエージェンシー：Carat（カラ）、Dentsu media（電通メディア）、Vizeum（ビジウム）
- ・クリエイティブエージェンシー：Dentsu-branded agencies（電通ブランドのエージェンシー）、mcgarrybowen（マクギャリーボウエン）
- ・デジタルエージェンシー：iProspect（アイプロスペクト）、Isobar（アイソバー）
- ・OOH 領域専門（屋外・交通広告）のエージェンシー：Posterscope（ポスター스코ープ）

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局 広報部
河南（カナン）、長澤 TEL：03-6216-8041